

平成30年12月13日

～北欧の灯りギャラリー～ スウェーデンハウス 駒沢モデルハウス オープンのお知らせ

スウェーデンハウス株式会社(本社:東京都世田谷区、代表取締役社長:岡田 正人)は、12月24日(月・祝)に、駒沢公園ハウジングギャラリー(東京都世田谷区深沢4-26)内に、新しいモデルハウスをオープンいたします。

昨年から来年にかけて、北欧諸国と日本は国交関係樹立のアニバーサリーイヤー(※1)を迎えています。この特別な年を記念し、100年を住み継ぐ堅牢でゆとりあるスウェーデンハウスに、デンマークの人々が心から愛する灯りと、厳しくも優しい自然を感じるフィンランドデザインを取り入れ、北欧諸国の優れたライフスタイルを総合的に体感いただける初めての空間を実現しました。

これを機に、弊社は駒沢モデルハウスを拠点として、北欧諸国の優れたライフスタイルを伝える企業として活動してまいります。1) スウェーデン・2) デンマーク・3) フィンランドが融合する、スウェーデンハウスの新たな提案をお楽しみください。

- ※1 …
- ・平成29年(2017年):日本・デンマーク外交関係樹立150周年
 - ・平成30年(2018年):日本・スウェーデン外交関係樹立150周年
 - ・平成31年(2019年):日本・フィンランド外交関係樹立100周年

< 提案概要 >

1) スウェーデン:日本で35年の実績を誇る、質実剛健な100年住宅

北欧の人々にとって自然は厳しく、また親しみやすい存在でもあります。

厳寒の冬から家族を守る質実剛健なスウェーデンの住まいは、35年にわたり、私たちとオーナー様に高性能の重要性を示し、木枠の窓が見せる自然の移り変わりは、何物にも代えがたい価値をもたらしてくれました。

私たちは、これからもワングレード・ハイスペックのスウェーデンの住まいを皆様にご提案いたします。



2) デンマーク： 感性に訴える照明のデザイン

デンマークの人々にとって、日々の暮らしに心地よい灯りは欠かせません。駒沢モデルハウスでは、デンマークの照明ブランドであるレ・クリント社のキム・イェンセンCEOが照明計画を監修。これは同社の日本市場における初の試みです。モデルハウス内には、スイッチを切り替えることで北欧の照明のみを味わえる「北欧の灯りモード」をご用意し、北欧ならではの照明使いをお楽しみ頂けます。

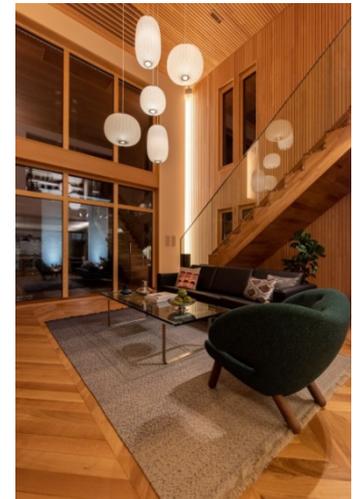
北欧の建築家がデザインする対象は、建物だけでなく、照明や家具、テキスタイルなど、暮らしを構成する全てのものを含みます。デンマークの建築家P. V. イェンセン・クリントは、日本の折り紙から発想し、紙を規則的に折り上げて作る手づくりのランプシェードを生み出しました。このシェードは、美しいだけでなく機能的にも優れた“灯りの名品”として知られるようになり、1943年にレ・クリント社が創立されるきっかけとなりました。同社は2003年、デンマーク王室御用達に選ばれています。

LE KLINT



3) フィンランド： 北欧モダニズムの巨匠アルヴァ・アアルトのコンセプトを取り入れたプランニング

駒沢モデルハウスでは、高さ2.7mの木製サッシ3層ガラス窓の大開口による吹抜を設け、自然の光と景色を取り込み、無垢板仕上げや床の天然石とともに、温もりあふれる屋内空間を実現しました。極夜（きょくや）と呼ばれる暗い冬を過ごす北欧では、室内に自然をいかに取り入れるかということが心身の健康に大きくかかわります。アアルトは「建築の本質は内部（屋内）にある」とし、木製の大きな窓や無垢板仕上げを用い、様々な形で豊かな自然を取り入れました。



<建物概要>

所在地：東京都世田谷区深沢4-26（駒沢公園ハウジングギャラリーステージ3）

構造：木質パネル工法 延床面積：233.14㎡（70.52坪）

URL：<https://www.swedenhouse.co.jp/modelhouse/tokyo/komazawa/>

<< お願い >>

記事掲載用画像は、弊社ホームページからダウンロードして頂きますようお願い申し上げます。

ニュースリリースURL：<https://www.swedenhouse.co.jp/press/2018/1213komazawa.html>

本件に関するお問い合わせ先：スウェーデンハウス株式会社 営業企画グループ 藤本・川田まで

TEL：03-5430-7627 FAX：03-5430-7110 E-mail：shkoho@swedenhouse.co.jp